

開催速報

第61回多摩川流域セミナー

「矢作川がわかれば多摩川が見えてくる 多摩川がわかれば矢作川が見えてくる」を開催しました

第61回多摩川流域セミナーは、全国的にも珍しい“懇談会”組織の多摩川流域懇談会と矢作川流域圏懇談会の連携企画として開催しました。お互いの川の似ているところ、違うところを見つけ、そこから見えてくる新しい川の形、活動のあり方を探りました。

○日 程：2024年11月30日（土）10:00～17:00

○参加者：午前の部：19名
午後部：53名（会場18名、WEB35名）

○主 催：多摩川流域懇談会

※詳細については後日公開予定の開催報告（詳細版）、動画をご覧ください。



時間	プログラム
10:00～12:00	現地視察（多摩川河口部のアシ原・干潟・高規格堤防等）
13:00～13:10	開会挨拶等：神谷 博氏（多摩川流域懇談会運営委員長）
13:10～13:35	★多摩川流域に関する話題提供 多摩川の姿と課題ー過去30年のフィールド調査からの学びー 小堀 洋美氏（東京都市大学客員教授・名誉教授）
13:35～14:00	★矢作川流域に関する話題提供 流域の視点からみた治水と総合水管理 蔵治 光一郎氏（東京大学大学院教授・山部会座長）
14:00～14:35	★多摩川からの活動・取組報告 佐山 公一氏（みずとみどり研究会・事務局長） 大野 智弘氏（京浜河川事務所事業対策官）
14:35～15:10	★矢作川からの活動・取組報告 洲崎 燈子氏（豊田市矢作川研究所主任研究員） 蔭山 敦士氏（豊橋河川事務所事業対策官）
15:25～16:55	★話題提供 松沢 孝晋氏（日本トンボ学会・総務幹事長） ★意見交換
16:55～17:00	閉会挨拶：佐々木 昇平氏（京浜河川事務所・所長）



現地視察の様子



発表の様子



意見交換の様子